

― 産業を支える知と技の拠点 ―

大阪北部産業界

大阪の北摂地域でオープンファクトリーが広がっている。茨木市と豊中市が2023年に、摂津市が24年に相次いでスタート。3市とも参加企業は拡大傾向にあり、地域に根付きつつある。大阪と京都の間に位置する北摂は関西有数の住宅地。必ずしもモノづくりのイメージは強くないが、各市とも教育効果や地域経済の活性化策として力を入れる。

高尾鉄工所で溶接現場を見学する子どもたち



豊中市は小学生の教育にオープンファクトリーを活用する。スタートしたのはコロナ禍後の2023年から。各校で実施していた校外学習による工場見学が、コロナ禍を契機に途切れてしまったためだったという。初年度は11月の週末開催だったが、2回目となる24年は夏休み前半の7月25日から8月9日にかけて実施した。

「子育てしやすいNO.1へ」を23年度に打ち出した豊中市にとって、オープンファクトリーも子育て支援の一環だ。このため参加者は市内の小中学生（企業によって保護者同伴）に限定。前回は参加9社がそれぞれ開催日を設定して申し込みを受け付け、定員164人のところに入場した。参加企業は食品からシル印刷、大型ボイラー製造まで幅広い。大手では大日本除虫菊の研究所も名を連ねる。豊中市の寺井彩子都市活力部産

業振興課課長補佐が「ギラリコンテンツが多い、と他地域からうらやましがられる」と話すように、小学生にとって「将来就職したい」との声は夏休みの自由研究の格好の素材となっている。オープンファクトリーでは各社が90分から3時間かけて工場見学や体験のプログラムを作成。受け入れ企業側の負担は決して軽くない。ただ豊中市では企業紹介や、オープンファクトリーの内容などによる動画を1社ごとに制作し、市の公式YouTube

チャンネルにアップするなど参加企業を支援。参加した子どもからは見学した企業に「将来就職したい」との声が上がると、イメージアップに役立っている。豊中市では今年も夏休み期間（7月23日から8月8日）の開催を計画している。2025年大阪・関西万博の開催が重なるためや苦戦しているとしていたが、前回を上回る12社の参加が決まった。

豊中市

子どもたちの関心高まる

上野鉄工でレーザー加工の説明を受ける嶋野摂津市長



摂津市は2024年10月に初めてオープンファクトリーを開催した。摂津市内の工業エリアである島飼地区から金属加工などを手がける5社が参加。当日は朝から雨が降る悪条件となったが、JR千里丘駅などから走らせた朝一番のシャトルバスは満員となった。市内外から訪れた504人が工場見学やワークショップを楽しんだ。25年は同じ島飼地区で参加企業を10社に増やして開催を予定している。オープンファクトリーを始

めたのは、市内製造業が集まる摂津市商工会工業振興委員会が機運が盛り上がったのがきっかけという。摂津市内には銘木団地が立地し、経済産業大臣認定の伝統工芸品である大阪櫨桶が残るものの、製造業のイメージは決して強くない。ただ実際は地域の半分以上を工業地域と準工業地域が占めるモノづくりの町であることも事実。オープンファクトリーによって、市内外に市内製造業の存在感をアピールする。オープンファクトリー

に参加した5社は2025年大阪・関西万博の「大阪ウィーク」にも参加。7月30日に万博会場でワークショップを実施する。摂津市では区内のすべての小中学校にチラシを配布。オープンファクトリーによって地元企業と地域とのつながりを強化するのが狙いだった。ただ参加企業の経営者からは「従業員が自社の魅力に気づいた」「仕事とは違った社員」の才能に気づかされた」「チームワークが高まった」

などオープンファクトリーに参加した5社は2025年大阪・関西万博の「大阪ウィーク」にも参加。7月30日に万博会場でワークショップを実施する。摂津市では区内のすべての小中学校にチラシを配布。オープンファクトリーによって地元企業と地域とのつながりを強化するのが狙いだった。ただ参加企業の経営者からは「従業員が自社の魅力に気づいた」「仕事とは違った社員」の才能に気づかされた」「チームワークが高まった」

摂津市

インナーブランディングに効果

伏見屋で豆腐の製造現場に見入る子どもたち



茨木市は「いばらきオープンカンパニー」の参加企業を拡大する考えだ。2023年に4社でスタートし、24年度は7社が参加。3回目となる25年度は10〜15社程度を想定している。「参加企業からは、やって良かったという声を頂いている」と、河原勝利産業環境部次長兼商工労政課長は話す。

トップダウンで参加を決めた企業でも、準備を進めていく中で社員の自発性が生まれていく狙いも、オープンファクトリーには込められて

いる。初めてのオープンカンパニーでは2社ずつ午前と午後、2回に分けてバスツアーを実施し、抽選で選ばれた住民25人が参加。参加企業が増えた2回目は参加者が個々の企業を直接訪問する一般的な方式に切り替え195人が参加した。本年度は12月ごろの開催で、開催日を週末と平日を合わせて2日間に増やすことも検討

している。オープンカンパニーでは参加企業による交流にも力が入れる。前回は開催前に、社長だけでなく、中心となる社員も参加した勉強会を2回実施。イベントや展示の内容などで意見交換した。これをきっかけに参加企業同士の交流が深まった事例もあるという。「実施までのプロセスを大事にする」（同）ことで、市内企業の横の連携を促したい考え。

茨木市

参加企業同士の交流促進

でまっせ！ 万博！

大阪冶金興業株式会社 大阪・関西万博出展期間

第17週：2025年8月5日～8月11日 大阪ヘルスケアパビリオン
Academia × Reborn ～学理と実際の調和～

第26週：2025年10月7日～10月13日 大阪ヘルスケアパビリオン
身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！

代表取締役
寺内 俊太郎

Osaka Healthcare Pavilion
Next for Reborn

金属を科学する。
大阪冶金興業株式会社

本社／〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光4丁目4番28号 三木工場／〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴25番地

Asahi Printech
高品質な印刷技術でお客様の情報発信をサポート
株式会社
朝日プリンテック
東京本社 〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 TEL03-6278-5680 FAX03-5342-6567
大阪支社 〒530-8211 大阪市北区中之島2-3-18 TEL06-6201-4671 FAX06-6209-7035
<https://asahi-pt.co.jp/>

一般社団法人 **西淀川工業協会**
会長 本田 敬三
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2丁目1番17号
TEL06(6471)0525 FAX06(6471)4509

一般社団法人 **東淀川工業協会**
会長 音頭 克郎
〒533-0013 大阪市東淀川区豊里2丁目24番2号
TEL06(6328)3300 FAX06(6328)3322

産業界と地域社会の発展に寄与する
一般社団法人 **淀川工業会**
会長 三宅 康雄
〒532-0021 大阪市淀川区田川北2丁目1番15号
TEL06(6303)8007 FAX06(6303)8008

鋳物の湯 TATSUMI
1個だけでも入れます
Ni基合金等 特殊鋳鋼
辰巳工業株式会社
本社工場 〒568-0095 大阪府茨木市佐保48
Tel: 072-649-2341 Fax: 072-649-0562
HP: <https://www.tatsumi-cast.co.jp>

環境・品質・技術
3つのバランスを追求!
品質第一主義
技術力の追求
環境への配慮
6つのサービスを提供します。
○ソフトウェア開発
○システム設計・開発
○プロダクト開発・販売
○コンサルティング
○SaaS/ASPサービス
○運用保守サービス
現在、ITを活用した農業事業 (i-農業®) を推進中。
i-農業®は(株)大和コンピューターの登録商標です。(登録商標第5243687号)
株式会社 大和コンピューター
大阪本社 〒569-0054 大阪府高槻市若松町3-6-18 ☎072-676-2221 Fax072-676-2224
東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台2-2-5-7 ☎03-3440-1110 Fax03-3440-1200
URL <https://www.daiwa-computer.co.jp>

産業界の未来を支える化学総合メーカー
鈴木油脂工業株式会社
健康で快適な生活
の実現をサポートします
〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄1-8-23 TEL: 06-6326-1118 FAX: 06-6326-0181
<https://www.suzukiyushi.co.jp/>

トップが語る新たなつながり、 大阪北部産業界

淀川北岸の淀川区、西淀川区、東淀川区の淀川3区は、大阪市の北端に位置する。大阪都心と、ベッドタウンの北摂地域をつなぐこの地は、商業地と住宅地だけでなく、大手から中小までモノづくり企業が集積する地でもある。米トランプ政権の関税問題や、不透明な国際情勢、さらには危機的な人手不足など国内の製造業には課題が山積する。ただ淀川3区の中小企業は長年にわたる都市化の波を乗り越えてきた。再び都市型産業として新たな道を切り開こうとしている。

西淀川工業協会 会長 **本田 敬三氏**

西淀川工業協会では区内の製造業が力を合わせ、現在の難局を乗り越えていくよう後押ししていく。原材料価格の高騰や人材確保の難しさに、米トランプ政権の関税問題が加わるなか、企業を取り巻く経営環境は不透明で厳しい。だからこそ材料や副資材の調達、運送など区内企業にできるだけ依頼し、管内で仕事をキャッチボールできるような関係を構築していきたい。
区内企業でキャッチボールを
頼めれば2024年問題への対応やCO2排出削減などにもつながる。
淀川工業会、東淀川工業協会と共同で23年から合同イベントを開催しており、2回目となる昨年は西淀川3区が幹事となった。本年も11月に開催するので参加者にはより幅広い業種との間で懇親を深め、自分の引き出しを増やす機会としてほしい。同じ業種だけで付き合っていると、井の中の蛙(かわず)となりがち。合同イベントでネットワークを広げてほしい。
万博では展示技術が数千年後の実社会で使われるようになることを期待している。1970年万博でもテレビ電話や動く歩道、電気自動車などがその後の実用化につながった。

淀川工業会 会長 **三宅 康雄氏**

淀川工業会は、2026年によって大きく異なる。忙しくて工業会の創立80周年を迎えるとともに、十三駅前の淀川区役所跡地再開発エリアに新事務所が26年4月に移転する。これから十三は大きく変わっていく。この十三という地の利を生かし、ベンチャー企業やスタートアップ企業との交流を進めていく取り組みを模索していきたい。
足元の景況感は企業や業種に異なり、現在忙しい企業は、そのようなことにはなかなか取り組んでいないところだと思われる。
2025年大阪・関西万博のイタリヤ館が素晴らしい。メディアで取り上げられて
伝統と革新の融合で新たな世界を
淀川3区の交流会は今年3回目を迎え、ヨコのつながりがさらに深まっていこう。ここに従来の業種や技術とは違った企業と、いわばタテのつながりを築いていきたい。

東淀川工業協会 会長 **音頭 克郎氏**

2025年4月に東淀川区が開設100周年を迎えた。11月開催の式典では東淀川工業協会としても協賛し、多くの会員に参加してもらいたい。さらに来年には工業協会の80周年が控えている。実行委員会を中心にいろいろな企画を考えているところだ。80周年を機に工業協会の魅力を高め、1社でも多くの企業に入学してもらいたい。
東淀川3区はかつて繊維産業が盛んで、足元の経済環境は人手不足やインフレが続いている。米国のトランプ政権による関税問題など輸出産業を中心に悪影響があるのではと危惧している。
一方で4月から2025年大阪・関西万博が始まり、海外との交流が深まることで将来の可能性が広がるのではと期待している。会員企業の中でも出展しているところがあり、未来の技術やビジネスなど先取りする形で飛躍していかなく。
会員企業は現在107社あり、ピーク時よりも減っている。ただ下部組織の青年経営者会の活動も活発で、工業協会の活性化にもつながっている。加えて淀川3区合同の交流会も続いている。今年も11月に開催を予定しており、ビジネスチャンスを得るきっかけともなってもらいたい。3回目となる今回は東淀川が幹事となるだけに、より多くの会員に参加を働きかけていく。

AIがなんやねん
日下部機械の現場力
グローバル調達
製造現場に出向き目でも指導するQCD力
エンジニアリング
未来の生産を目指し現場を革新する現場の自動化構築力
商事
リアルタイムでAIで手に届かない現場の情報収集力
KUSAKABE 日下部機械株式会社
本社 〒561-0872 大阪府豊中市寺内1-2-2
TEL.06-6866-1131(代) / FAX.06-6866-0087
<https://kusakabe-kikai.jp/>
100th Anniversary
進歩を求めて

Fuji Dempa
富士電波工業は「健康経営®」を推進しています!
「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
当社は、2020年4月、「和と挑戦」の経営理念の実践と100年企業に向けた企業ビジョンの実現には、社員の心身の健康が不可欠であると認識し、健康増進の行動を促進する職場環境づくりに取り組むとの健康宣言を発表しました。
労働安全衛生の諸施策とともに、事業特性や経営課題に対応した、当社ならではの対策を立案・計画し、社員が安心して健康的に働き続けられる環境づくりと健康増進活動に取り組んでいます。
2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health
中小規模法人部門
ブライツ500
4年連続「ブライツ500」認定!
「ものづくりの環」をつなぎ人と地球の未来を創る
富士電波工業株式会社
本社：大阪市淀川区新高2-4-36 東京営業所 名古屋営業所 滋賀工場
<https://www.fujidempa.co.jp>
営業品目
●誘導加熱：高周波溶解炉、誘導加熱装置
●焼結炉、ホットプレス、CVD炉、昇華炉
●黒鉛化炉、脱脂炉、連続炉、ローラーハース炉
●熱解析、受託実験等のソリューションサービス

